

(事後評価)

資料 5 - 3 - ②

平成 29 年度 第 5 回  
関東地方整備局  
事業評価監視委員会

# 利根川 総合水系環境整備事業 (利根川河口堰多自然魚道)

平成30年1月11日  
国土交通省関東地方整備局

# 利根川河口堰多自然型魚道整備事業

## 利根川下流の河川環境整備に関するアンケート

### モニターの皆様へお願い

本アンケートには、一般に公開していない情報が含まれる場合があります。  
アンケート内で知り得た情報について、決して第三者に口外しないよう、お願いします。

#### 「第三者への口外」に含まれる例

- 口頭、電話、メール等で友人・知人に話す
- 掲示板やブログに書き込む
- その他、手段を問わず、情報を第三者に伝達する行為

#### 注意事項

- 複数のアンケート画面を同時に開くと、正常に回答できません。  
アンケートはひとつずつ、回答ください。
- アンケートへの回答は、「動作環境」に記載の環境からお願いします。
- 回答結果は、当社の「個人情報保護方針」に基づいて取り扱います。

上記の内容をご確認いただき、同意してご協力いただける場合のみ、「同意し、アンケート開始」を押してアンケートを開始してください。

同意し、アンケート開始

## 利根川河口堰多自然型魚道整備事業

### 利根川下流の河川環境整備に関するアンケート調査のご協力をお願い 利根川下流の魚道整備について

平素は、利根川下流の河川事業にご協力いただき、ありがとうございます。  
国土交通省関東地方整備局利根川下流河川事務所では、「憩いとふれあいの場 利根川」を目指し、その一環として魚が移動しやすくなるように利根川河口堰に「魚道」を整備し、自然豊かな川づくりに取り組んでいます。

このアンケート調査は、利根川下流で進めている河川環境整備事業のうち、利根川河口堰に整備した「魚道」による環境改善について、環境改善に対する評価を行ってもらうため、事業の内容を見ていただき、事業の成果を金額におきかえて評価し、地域の皆様の事業に対する関心を把握することを目的として実施するものです。そのため、本取り組みによる効果が及ぶ範囲として期待される周辺地域にお住まいの皆様にお断りしております。

なお、2月初旬に事前の予備調査を実施いたしました。回答が2回目になる方がいらっしゃると思います。予備調査の結果を参考にアンケート内容などを微調整しておりますので、再度アンケートへのご回答をお願いいたします。

本アンケート調査は、今後のより良い河川環境整備のための重要な情報となりますので、お忙しいところ誠に恐れ入りますが目的をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成29年2月  
国土交通省 関東地方整備局  
利根川下流河川事務所

#### ご記入にあたって

・アンケートは、あなたの世帯の中で**主な収入を得ている方**、または**それに準じる方（主にその配偶者）**がお答えください。  
■個人情報について  
・このアンケートは、利根川沿川にお住いの世帯にお送りしております。  
・ご記入いただいた内容は、**個人情報保護法に則り取り扱わせていただき、全て統計的に処理しますので、個々の数値やご意見が公表されることは決してありません。**

#### アンケート調査についてのお問い合わせ

アンケートに対するご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。  
調査委託機関：株式会社エコー 河川・環境部 担当：江上、平田  
電話：03-5828-2187 FAX：03-5828-2176  
（受付時間は、土日・祝日を除く平日の10：00～17：00）  
実施主役：国土交通省関東地方整備局利根川下流河川事務所 計画課  
電話：0478-52-6370 FAX：0478-52-9728  
（受付時間は、土日・祝日を除く平日の10：00～17：00）

#### 利根川の事業について

利根川下流河川事務所のホームページ  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonege/>

もしくは、ウエーブ検索にて  
[利根川下流河川事務所](#)

次へ

前ページ

問1 **必須** あなたは利根川（**常陸利根川を含む**）についてご存知でしたか。  
あてはまるものを**1つ選**び、チェックを入れてください。

- 1.よく知っている
- 2.ある程度知っている
- 3.名前は知っている
- 4.全く知らない

次へ

前ページ

**問2 必須** あなたは現在、利根川（常陸利根川を含む）にどのくらいの頻度で訪れていますか。  
あてはまるものを**1つ選択**し、チェックを入れてください。  
その他の場合、（ ）の中に具体的にお書きください。

- ほぼ毎日
- 週数回程度
- 週1回程度
- 月1回程度
- 年数回程度
- 年1回程度
- 訪れたことはない
- その他（具体的に：  （回答必須）（入力制限なし）（文字数制限なし）

次へ

2ページ

**問3 必須** 利根川を訪れた目的は何ですか。  
あてはまるものを**全て選択**し、チェックを入れてください。  
その他の場合、（ ）の中に具体的にお書きください。  
（いくつでも）

- 1.散歩やジョギング
- 2.観光・ドライブ
- 3.釣りや水遊び
- 4.カヌーなどの利用
- 5.イベント
- 6.スポーツ
- 7.自然観察、環境・体験学習等
- 8.通勤、通学、買い物などの通り道
- 9.その他（具体的に：  （回答必須）（入力制限なし）（文字数制限なし）

次へ

3ページ

**問4 必須** あなたのお宅から利根川までの移動方法と所要時間は**おおよそ**どのくらいですか。  
あてはまるものを**1つ選択**し、チェックを入れてください。  
（所要時間はおおよその片道の時間を記載してください）

(1) 移動方法

- 1.車・バイク
- 2.バス・鉄道
- 3.自転車
- 4.徒歩
- 5.その他 具体的に：  （回答必須）（入力制限なし）（文字数制限なし）

**必須** (2) 所要時間 片道

- 10分未満
- 10～30分
- 30～1時間
- 1時間以上

次へ

4ページ

■以下の画像をご覧になってから、お答えください。

## 利根川下流における「（利根川河口堰魚道整備）」 取り組み説明資料

### 1. 整備箇所

- 利根川下流の『河川環境整備』の取り組みは、利根川の河口にある「利根川河口堰」で緩勾配式の魚道の整備を実施しました。
- 利根川河口堰の場所は、汽水域で河川を遡上・降下する魚やエビ・カニ類等の通過地点になっています。



魚道：河口堰付近にはアユやウナギなどのように回遊する習性をもった魚たち（回遊魚）がたくさんいます。その魚が遡上する際に通り道になるのが魚道です。  
回遊魚：成長段階等に合わせた川と海を往復する魚のことです。

### 2. 目的と内容

目的：以前では遡上しにくかった魚等のために新しい魚道を整備して、遊泳力の弱いシラウオ（遊泳魚）、ハゼ類（底生魚）、ウナギ（底生魚）等の魚やエビ、カニ類等が利根川をより遡上しやすくします。

内容：勾配が緩く流れの緩やかな魚道（緩勾配式魚道）を新たに階段式魚道の横に整備しました。

対策前（従来の魚道：階段式魚道）	対策後（新しい魚道：緩勾配式魚道）
<p>流れが速い</p> <p>壁が高く、小魚や底生魚が上りにくい</p> <p>水深が深く、水の流れが乱れる</p>	<p>流れが緩やか</p> <p>勾配が緩やか</p> <p>壁が無いので小魚や底生魚が上がりやすい</p>
<p>魚道内の流れが速く壁が高いため、遊泳力の弱い魚（遊泳魚・底生魚）やエビ・カニ類等が川の上流側に移動が難しい状況でした</p>	<p>川底の勾配を緩くし壁をなくし、流れの緩やかな自然の川のような魚道なので泳力の弱い魚（遊泳魚・底生魚）やエビ・カニ類等が移動しやすくなりました</p>
<p>魚道で捕獲されたシラウオ</p> <p>魚道を使って遡上中のハゼ類</p>	<p>魚道で捕獲されたウナギ</p> <p>魚道を使って遡上中のエビ（ビテオオエビ）</p>

#### 緩勾配魚道を使っていた遊泳力の弱い魚やエビ、カニ類の写真

遊泳魚：流れの中を遡上する魚      底生魚：水際線（水と陸の境目付近）に沿って水中を遡上する魚

### 3. 事業効果

- 緩勾配式魚道の事業実施後、利根川河口堰周辺には、遊泳力の弱いシラウオ（遊泳魚）、ウナギ（遊泳魚）、アマチヂフ（底生魚）、マハゼ（底生魚）、スジエビ、モクスガニ等といった魚やエビ、カニ類等の遡上・降下が確認され、利根川を移動しやすくなりました。
- 緩勾配の魚道は、従来の魚道よりも多くの種類や数が利用しており、遊泳力の弱い魚やエビ、カニ類等が緩勾配式魚道を利用しています。



階段式魚道（従来の魚道）  
○ゆるやかな流れがないため、遊泳力の弱い遊泳魚、底生魚やエビ、カニ類等の利用が少ない



緩勾配式魚道整備（平成21年度に完成）  
○遊泳力の弱い魚やエビカニ類等の種類数が増加しています  
○遊泳力の弱い魚・エビ、カニ類等は緩勾配式魚道を利用しており、魚・エビ、カニ類等の確認種数も捕獲数も大きく増えています



[\[画像を拡大\]](#)

**問5** あなたは事業説明資料に示した利根川河口堰において、「緩勾配の魚道」の整備が行われていたことについてご存知でしたか。  
**必須** あてはまるものを**1つ**選び、チェックを入れてください。

※ [\[画像を拡大\]](#) をクリックしていただくと拡大してご覧いただけます。

- 1.知っていた
- 2.名前はずいいたことがある
- 3.知らなかった

[次へ](#)[改ページ](#)

### ■この事業について、お伺いします。

**問6-1** あなたは、この事業に賛成ですか。  
**必須** あてはまるものを**1つ**選び、チェックを入れてください。

- 1.賛成
- 2.反対

[次へ](#)[改ページ](#)

前問表示条件

条件式

(問6-1 or 1)

**問6-2** ■前問で「賛成」とお答えになった方にお伺いします■

**必須** その理由は何ですか。  
あてはまるものを全て選び、チェックを入れてください。  
その他の場合、( )の中に具体的にお書きください。  
(いくつでも)

- 1.魚が川を自由に移動できるようになることは良いことだから
- 2.河川の自然や生態系を還元・創出することは良いことだから
- 3.河川の景観を良くすることは良いことだから
- 4.釣り・バードウォッチング・生物観察等の利用ができるようになるから
- 5.利根川に対するイメージが良くなることだから
- 6.いずれ自分にとっていいことだと思うから
- 7.将来の世代にとっていいことだと思うから
- 8.特に理由はなし(排他)
- 9.その他 (  ) (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし)

[次へ](#)[改ページ](#)

■事業の効果についてお伺いします。

**問7-1 必須** あなたは事業説明資料に示した利根川河口堰において、「緩勾配の魚道」の整備の効果についてご存知でしたか。  
あてはまるものを**1つ選び**、チェックを入れてください。

- 1.知っていた
- 2.だいたい知っていた
- 3.少し知っていた
- 4.今回初めて聞いた

次へ

戻る

**問7-2 必須** 「緩勾配の魚道」の整備の効果について、あてはまるものを**1つ選び**、チェックを入れてください。  
満足していない・その他の場合、( )の中に具体的にお書きください。

- 1.利根川河口堰周辺に魚・植物等の様々な生物が生息・生育して満足している
- 2.利根川の魚などが河口堰を自由に行き来でき満足している
- 3.自然環境の学習ができ、満足している
- 4.満足していない(具体的に： (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし))
- 5.その他(具体的に： (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし))

次へ

戻る

**問8 必須** あなたは、事業説明資料に示した利根川河口堰に「緩勾配の魚道」の整備が行われる前(平成19年以前に)にどのくらいの頻度で訪れていますか。  
あてはまるものを**1つ選び**、チェックを入れてください。  
その他の場合、( )の中に具体的にお書きください。

- ほぼ毎日
- 週数回程度
- 週1回程度
- 月1回程度
- 年数回程度
- 年1回程度
- 訪れたことはない
- その他(具体的に： (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし))

次へ

戻る

**問9 必須** 事業説明資料に示した利根川河口堰に「緩勾配の魚道」の整備が行われていたことについてどのように思いますか。  
あてはまるものを**1つ選び**、チェックを入れてください。

- 1.重要だと思う
- 2.やや重要だと思う
- 3.どちらでもない
- 4.あまり重要ではないと思う
- 5.重要ではないと思う

次へ

**問10** 今後、利根川河口堰周辺の環境を考えていくうえで、以下の項目はそれぞれの程度重要だとお考えですか。  
**必須** あてはまる箇所にチェックを入れてください。  
 (矢印方向にそれぞれひとつだけ)

	1. とても重要	2. 重要	3. やや重要ではない	4. 重要ではない	5. 全く重要ではない
1. 豊かな水量	⇒ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 水質の改善	⇒ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 自然環境の保全	⇒ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 利用のしやすさ	⇒ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 歴史・文化・景観への配慮	⇒ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

★★★ 重要 ★★★

ここからは、**仮の質問**です。説明文をよくお読みになったうえでお答え下さい。事業説明資料で説明した事業を実施するために、今まで地域から負担金の徴収は行っておりませんし、今後も徴収することはありません。

【仮の質問とは次のような状況を想像して回答してください】

魚道整備の事業は、実際には税金によって実施されていますが、ここでは事業の効果を金額に置きかえて評価するために、仮に事業が税金でなく、各世帯から負担金を集めて行われるような仕組みがあったとしたら、という状況を想像してください。  
 (これはあくまでも『事業の効果を評価するための仮定』であり、**実際にこのような仕組みが考えられているわけではありません。また、この回答をもって税金の値上げを行うこともありません。**)

※状況A、Bの詳細については別紙の事業説明資料をご確認ください。

【状況A】	【状況B】
<ul style="list-style-type: none"> <li>●説明資料の整備が行われません。</li> <li>●遊泳魚・底生魚・エビ、カニ類等は上流側に移動が難しい状況が続きます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●利根川阿口堰に説明資料の整備が行われます。</li> <li>●川底の勾配を緩くし壁をなくして、流れの緩やかな自然の川のような魚道で、遊泳魚・底生魚・エビ、カニ類等が上りやすくなります。</li> </ul>
<p>魚道内の流れが速く壁が高いため、遊泳魚・底生魚・エビ、カニ類等は上流側に移動しにくい状況</p>	<p>魚道内の流れが緩やかな為、遊泳魚・底生魚・エビ、カニ類等が上流側へ移動しやすくなります</p>

この施設を整備するのであれば、あなたは毎月いくら支払っても良いと思いますか。

遊泳魚：流れの中を遡上する魚を【遊泳魚】と呼びます。

底生魚：水際線（水と陸の境目付近）に沿って水中を遡上する魚を【底生魚】と呼びます。

【画像を拡大】

問11 次の1から8に状況Bの負担金を示しますので、それぞれについて、状況Aと状況Bのどちらが望ましいかお考えいただき、負担する意思があるかどうか、チェックを入れてお答えください。  
 なお、負担金はこの地域にお住まいの間、支払い続けて頂くこととなり、その分だけあなたの世帯で使うことのできるお金が減ることを、十分に考慮してお答えください。  
 また、負担はこの事業の実施と維持管理のためにのみ使われ、他の目的にはいっさい使われないものとします。

※記載上の注意：問11-1～8全ての設問にチェックを入れてください。

(例) 「世帯あたり毎月300円」までは利用料を支払う場合には、

- 問11-1 (30円/月) : 「2」にチェック
- 問11-2 (50円/月) : 「2」にチェック
- 問11-3 (100円/月) : 「2」にチェック
- 問11-4 (300円/月) : 「2」にチェック
- 問11-5 (500円/月) : 「1」にチェック
- 問11-6 (1,000円/月) : 「1」にチェック
- 問11-7 (2,000円/月) : 「1」にチェック
- 問11-8 (3,000円/月) : 「1」にチェック

上記のように、問1～4の「2」にチェック、問5～8の「1」にチェックを入れるようお願いいたします。

※【画像を拡大】をクリックしていただくと拡大してご覧いただけます。

問11-1 必須 魚道を整備するのに、世帯あたり毎月30円(年間360円)支払いますか。

- 1.支払わない(状況Aがよい)
- 2.支払う(状況Bがよい)

問11-2 必須 魚道を整備するのに、世帯あたり毎月500円（年間6000円）支払いますか。

- 1.支払わない（状況Aがよい）  
 2.支払う（状況Bがよい）

問11-3 必須 魚道を整備するのに、世帯あたり毎月100円（年間1,200円）支払いますか。

- 1.支払わない（状況Aがよい）  
 2.支払う（状況Bがよい）

問11-4 必須 魚道を整備するのに、世帯あたり毎月300円（年間3,600円）支払いますか。

- 1.支払わない（状況Aがよい）  
 2.支払う（状況Bがよい）

問11-5 必須 魚道を整備するのに、世帯あたり毎月500円（年間6,000円）支払いますか。

- 1.支払わない（状況Aがよい）  
 2.支払う（状況Bがよい）

問11-6 必須 魚道を整備するのに、世帯あたり毎月1,000円（年間12,000円）支払いますか。

- 1.支払わない（状況Aがよい）  
 2.支払う（状況Bがよい）

問11-7 必須 魚道を整備するのに、世帯あたり毎月2,000円（年間24,000円）支払いますか。

- 1.支払わない（状況Aがよい）  
 2.支払う（状況Bがよい）

問11-8 必須 魚道を整備するのに、世帯あたり毎月3,000円（年間36,000円）支払いますか。

- 1.支払わない（状況Aがよい）  
 2.支払う（状況Bがよい）

次へ

おへーじ

質問表示条件

条件式

(問11-1 or 1)

問12 必須 問11-1で「支払わない（状況Aがよい）」とお答えになった方にお伺いします。  
その理由は何ですか。  
最も近いと思うものを1つ選択しチェックを入れてください。  
その他の場合、（ ）の中に具体的にお書きください。

- 1.魚道の整備は必要だと思うが、毎月30円（年間あたり360円）も支払う価値はないと思うから  
 2.魚道の整備は必要ないと思うから  
 3.世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから  
 4.これだけの情報では判断できない  
 5.その他（具体的に：）(回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし)

質問表示条件

条件式  
(問11-1 or 2)

**問13** 問11-1で、「2.支払う（状況Bがよい）」とお答えになった方にお伺いします。  
**必須** その理由は何ですか。  
あてはまるものをいくつでも選び、チェックを入れてください。  
その他の場合、（ ）の中に具体的にお書きください。  
(いくつでも)

- 1.魚が川を自由に移動できるようになることは良いことだから
- 2.河川の自然や生態系を復元・創出したいから
- 3.農業などに水が利用できるようになるから
- 4.自分や家庭にとって価値はないが、他の世帯も支払うのであれば仕方ないから
- 5.その他（具体的に：  (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし))

仮の質問はここで終わります。

次へ

改ページ

■ アンケートにお答えいただいた方についてお伺いします。

**問14-1** あなたの性別、年齢等をお尋ねします。  
**必須** あなたの性別についてあてはまるものを**1つ**選び、チェックを入れてください。

- 1.男性
- 2.女性

次へ

改ページ

**問14-2** あなたの年齢についてあてはまるものを**1つ**選び、チェックを入れてください。

- 10歳代
- 20歳代
- 30歳代
- 40歳代
- 50歳代
- 60歳代以上

次へ

改ページ

**問14-3** あなたのお住まいの郵便番号およびご住所をご記入ください。

郵便番号 **必須**  (0) 000 -  (0) 0000 <半角数字>

テキストボックス1 市 (町) **【必須】(入力制限なし)(文字数制限なし)** テキストボックス2 町 (丁目) **【必須】(入力制限なし)(文字数制限なし)**

次へ

**問14-4** あなたの世帯で主な収入を得ておられる方のご職業は何ですか。  
**必須** あてはまるものを1つ選び、チェックを入れてください。

- 1. 自営
- 2. 給与所得者（会社員・公務員等）
- 3. 会社・団体役員
- 4. パート・アルバイト
- 5. 年金生活者
- 6. その他： (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし)

次へ

■このアンケートについてお伺いします。

**問15-1** ここまでの質問内容でわかりづらい点や答えにくい点がありましたか。  
**必須** あてはまるものを1つ選び、チェックを入れてください。

- 1. わかりづらい点、答えにくい点があった
- 2. わかりづらい点、答えにくい点なかった
- 3. その他 具体的に： (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし)

次へ

質問表示条件

条件式

(問15-1 or 1)

**問15-2** 前問で「1. わかりづらい点、答えにくい点があった」とお答えになった方にお伺いします。  
**必須** あてはまる理由を全て選び、チェックを入れてください。  
 その他の場合、( )の中に具体的にお書きください。  
 (いくつでも)

- 1. 利根川河口堰がどのようにしているかよく分からなかった
- 2. 事業が実施されることにより、どのような変化があるのかよく分からなかった
- 3. 事業のために住民から負担金を集めるという想定を受け入れづらかった
- 4. 問11で支払うかどうか答えづらかった
- 5. 利根川の整備に興味が無いため、答えづらかった
- 6. その他 (具体的に： (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし))

次へ

問16 必須 あなたは、このアンケートを回答した端末をお答えください。

- 1.ノートパソコン
- 2.デスクトップパソコン
- 3.タブレットPC
- 4.スマートフォン
- 5.その他:  (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし)

次へ

前ページ

問17 アンケートの内容などについてご意見がありましたらご自由にお書きください。

(文字数制限なし)

アンケートは以上です。

お答え忘れになったところがないか、もう一度ご確認ください。

なお、繰り返しになりますが、**Q11**はあくまでも仮定の質問であり、この調査の回答結果をもとにあなたの世帯から実際に負担金が徴収されたり税金が値上げされたりすることは決してございません。

次へ

前ページ

アンケートにご回答いただき、ありがとうございました。

【利根川下流の河川環境整備に関するアンケート】の獲得ポイント

〇〇ポイント

閉じる

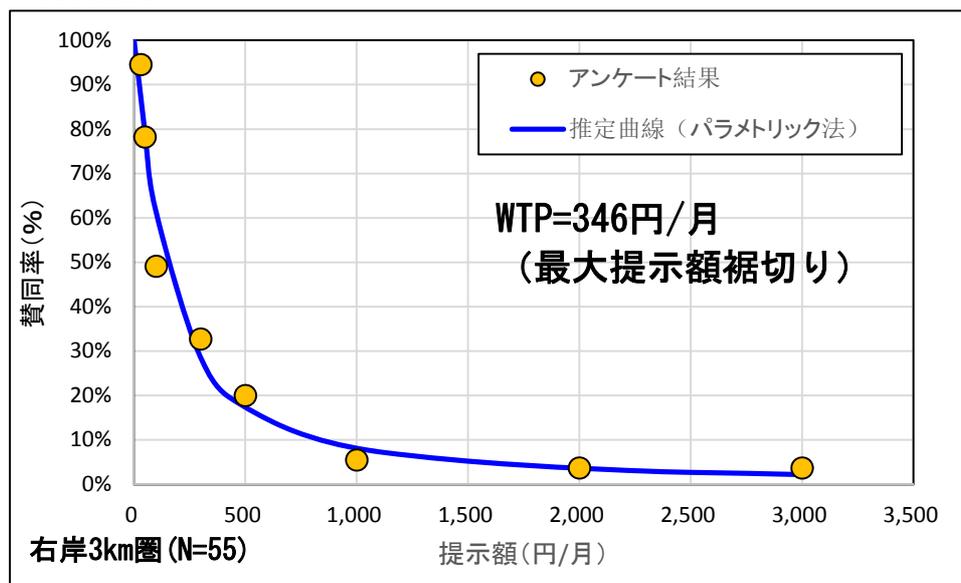
利根川総合水系環境整備事業（利根川環境整備） 事業評価 CVM本調査結果

1. アンケート集計数

配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率
587(Web)	88	15%	55	62.5%

提示金額	賛成	反対
0	55	0
30	52	3
50	43	12
100	27	28
300	18	37
500	11	44
1,000	3	52
2,000	2	53
3,000	2	53

2. WTP 算定結果



3. B/C 算定結果

WTP	受益世帯数	B (百万円)	C (百万円)	B/C
346	18,372	2,286	358	6.4

◇ Bは残存価値を加算した

◇ 年便益=WTP×12ヶ月×受益世帯数

$$=346 \times 12 \times 18,372 \text{ (20,189} \times 0.91 \text{ (賛同率))} = 76.3 \text{ 百万円}$$

様式5

費用対効果

利根川河口堰多自然型魚道

水系名：利根川

河川名：利根川

(単位：百万円)

年次	t	便益			計 ①+②	費用						費用 便益比 B/C	純現在 価値 B-C	
		便益①		残存価値 ②		建設費③		維持管理費④		計③+④				
		便益	現在価値			費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値			
期 整 間 備	H19	-10				22.0	34.3			22.0	34.3			
	H20	-9				97.3	141.8			97.3	141.8			
	H21	-8				88.6	128.1			88.6	128.1			
	H22	-7	76.3	100.4		3.3	4.6	0.2	0.3	3.5	4.9			
	H23	-6	76.3	96.5		11.7	15.3	0.2	0.2	11.9	15.5			
	H24	-5	76.3	92.8		22.1	28.3	0.2	0.2	22.3	28.5			
施 設 完 成 後 の 評 価 期 間	H25	-4	76.3	89.3				0.2	0.2	0.2	0.2			
	H26	-3	76.3	85.8				0.2	0.2	0.2	0.2			
	H27	-2	76.3	82.5				0.2	0.2	0.2	0.2			
	H28	-1	76.3	79.4				0.2	0.2	0.2	0.2			
	H29	0	76.3	76.3				0.2	0.2	0.2	0.2			
	H30	1	76.3	73.4				0.2	0.2	0.2	0.2			
	H31	2	76.3	70.5				0.2	0.2	0.2	0.2			
	H32	3	76.3	67.8				0.2	0.2	0.2	0.2			
	H33	4	76.3	65.2				0.2	0.2	0.2	0.2			
	H34	5	76.3	62.7				0.2	0.2	0.2	0.2			
	H35	6	76.3	60.3				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H36	7	76.3	58.0				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H37	8	76.3	55.8				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H38	9	76.3	53.6				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H39	10	76.3	51.5				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H40	11	76.3	49.6				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H41	12	76.3	47.7				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H42	13	76.3	45.8				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H43	14	76.3	44.1				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H44	15	76.3	42.4				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H45	16	76.3	40.7				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H46	17	76.3	39.2				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H47	18	76.3	37.7				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H48	19	76.3	36.2				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H49	20	76.3	34.8				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H50	21	76.3	33.5				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H51	22	76.3	32.2				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H52	23	76.3	31.0				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H53	24	76.3	29.8				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H54	25	76.3	28.6				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H55	26	76.3	27.5				0.2	0.1	0.2	0.1			
	H56	27	76.3	26.5				0.2	0.1	0.2	0.1			
H57	28	76.3	25.4				0.2	0.1	0.2	0.1				
H58	29	76.3	24.5				0.2	0.10	0.2	0.10				
H59	30	76.3	23.5				0.2	0.10	0.2	0.10				
H60	31	76.3	22.6				0.2	0.10	0.2	0.10				
H61	32	76.3	21.7				0.2	0.10	0.2	0.10				
H62	33	76.3	20.9				0.2	0.10	0.2	0.10				
H63	34	76.3	20.1				0.2	0.00	0.2	0.00				
H64	35	76.3	19.3				0.2	0.00	0.2	0.00				
H65	36	76.3	18.6				0.2	0.00	0.2	0.00				
H66	37	76.3	17.9				0.2	0.00	0.2	0.00				
H67	38	76.3	17.2				0.2	0.00	0.2	0.00				
H68	39	76.3	16.5				0.2	0.00	0.2	0.00				
H69	40	76.3	15.9				0.2	0.00	0.2	0.00				
H70	41	76.3	15.3				0.2	0.00	0.2	0.00				
H71	42	76.3	14.7				0.2	0.00	0.2	0.00				
H72	43	76.3	14.1				0.2	0.00	0.2	0.00				
H73	44	76.3	13.6				0.2	0.00	0.2	0.00				
H74	45	76.3	13.1				0.2	0.00	0.2	0.00				
			4,044	2,284	2	2,286	245	352	10	6	255	358	6.4	1,928

## 事業費の内訳書

### 河川事業

<b>事業名</b>	利根川総合水系環境整備事業(利根川河口堰)	(全体事業費)
------------	-----------------------	---------

<b>評価年度</b>	平成29年度	<b>事後評価</b>
-------------	--------	-------------

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
工事費	本工事費		式	1	138.7		
			式	1	138.7		
		仮設工	式	1	16.1		
		多自然型魚道整備工	式	1	19.9		
		高水敷保護工	式	1	10.0		
		撤去工	式	1	34.0		
		雑工	式	1	5.5		
		間接費	式	1	40.6		
		事務費	式	1	12.7		
測量設計費			式	1	66.3	詳細設計・魚類事前調査・魚類モニタリング調査	
業務取扱費			式	1	46.6		
事業費 計			式	1	251.6		

維持管理費			式	1	9.0	除草及び集草・塵芥収集
-------	--	--	---	---	-----	-------------

- ※1 事業費については、事業の執行状況を踏まえて再評価ごとに適宜見直すこと。
- ※2 「工種」及び「金額」については、原則、治水経済調査マニュアル(案)に準拠して記載すること。
- ※3 上記によらないものについては、過去の類似の実績等に基づき記載すること。
- ※4 備考欄に、一式計上している工種の内容等を記載すること。
- ※5 事業評価を実施する際は年度毎に十万以下を四捨五入するため合計金額が合わない場合がある。